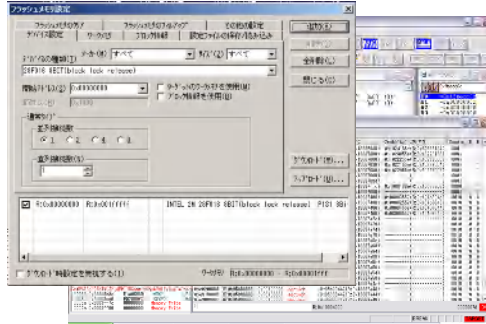


WATCHPOINT Writer for EJSCATT RX600



JTAGエミュレータ「EJSCATT」との組合せで使用します



- 小型サイズ(70mm × 108mm × 17mm)
- USB/バスパワーのみで動作可能(デバッグ及びPC接続のライターとして使用時)

■基板の配線切断、MPUの端子状態を確認できるソフトウェア「Query-J」が動作可能^{*6}

オンボード上フラッシュメモリに対し、On-Chip Debugインターフェースを経由してプログラムの書き込みができます。ボードに実装したまま書き込み可能な為、出荷直前のプログラム変更や製造ラインで使用できます。またスモールサイズなのでフィールドでのメンテナンスにも威力を発揮します。

特長

- 他のCPUシリーズで書き込みやデバッグをする場合、ハードウェア本体は共通でソフトウェアの追加購入で対応できます
- CPU内蔵フラッシュメモリまたはオンボードメモリへの書き込み機能
- スタンドアロンライターとして単体使用可能です (ACアダプタで動作)
- 本体のPLAYボタンによりワンタッチデータ書き込み可能
- 量試、量産品の自動検査、バージョンアップ装置として利用可能

- ルネサスエレクトロニクス製RXファミリ RX600シリーズをサポート
- On-Chip Debugインターフェースに対応
- 動作OS^{*1} : Windows2000/XP/Vista/7
- 対象フラッシュメモリは、180種類以上
- 対象外のフラッシュメモリでも書き込みプログラムを記述することで対応可能
- 各種PC^{*2}、ノートPCなどのホストマシンで動作 (USB接続)

対象CPU 	RX600シリーズ RX610、RX621、RX62N、RX62T、RX630 ^{*3} ※その他詳細については、お問合せください。
ユーザ電源	3.3V
フラッシュメモリ 書き込み機能	<ul style="list-style-type: none"> ・メモリDUMP機能 ・ファイルからのデータダウンロード ・書き込みは、書き込み用バッチファイルを記述し、ライターソフト上の書き込みボタンまたは本体のPLAYボタンで可能 ・イレース機能 ・スタンドアロンライター機能 添付のMicroSDにフラッシュメモリ書き込み操作手順を記憶させる事で、EJSCATT単体でフラッシュメモリへの書き込みが出来ます。 (2通りの操作手順を記録可能)
対応フラッシュメーカー^{*4}	ルネサスエレクトロニクス、ニューモニクス(インテル、STマイクロ)、MACRONIX、シャープ、東芝、NEC、三洋、ATMEL、SST、OKI、SPANSION(富士通、AMD)、EON

^{*1} Windows XP Professional x64Edition (64ビット版)およびWindows Vista/ 7 (32ビット/64ビット版)に対応。
^{*2} 一部の機種において動作チェックの必要がありますので、事前に確認のほどお願いいたします。
^{*3} RX630データフラッシュ(32K)は未対応です。
^{*4} 記載のない対象フラッシュメモリについては、お問い合わせください。
^{*5} 本ライターは、フラッシュメモリへデータダウンロードを行う為の機能が必要最小限搭載されております。ブレークポイント機能、レジスタ機能、ステップ機能等、デバッグに必要な機能は搭載されていません。
^{*6} 使用しているデバイスのBSDLファイルが必要です。

製品構成

商品構成 以下のものが同梱されます。



■CD-ROM



■JTAGケーブル×1種類

・SCP RX600 (SCP4600)

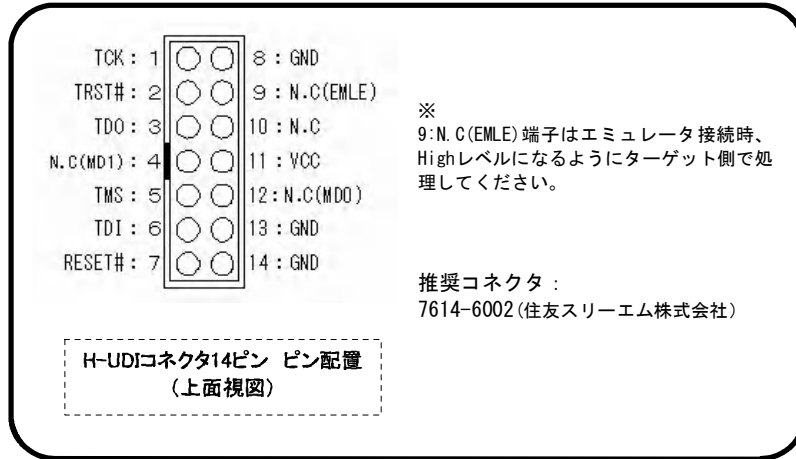
※本製品は、ルネサスエレクトロニクス製RX600シリーズ対応用として開発された製品です。他のCPUのフラッシュメモリの書き込みには使用することができません。

読み込みオブジェクト:

フラッシュメモリへ書き込む対象オブジェクトには下記のコンパイラ出力に対応しています。

- ・ルネサスエレクトロニクス: RXC
- ・ガイオテクノロジー: XCC-V
- ・IAR: EW/S
- ・GNU

ターゲット接続



WATCHPOINTソフトウェアライセンスについて

WATCHPOINT Writer for EJS CATT ではライセンス・システムを採用しています。インターネットを利用し、ソフィアシステムズのライセンスデータサーバーにアクセスしてライセンスを取得します。ライセンスを取得するとライセンスファイルが生成されます。ライセンスファイルはPCを移動して使用することができます。1台のJTAGエミュレータに対して複数種類のWATCHPOINTライセンスを取得する(関連付ける)ことができます。※WATCHPOINTライセンスは一度関連付けたJTAGエミュレータのみで使用可能です。別のJTAGエミュレータで使用する場合は、ソフトウェアを追加購入してください。

セレクション・ガイド(製品ご購入ガイド)

お客様側にてご用意		標準的なライターシステム構築に購入必要な製品			オプション製品
ホストPC※1	PCとの接続	JTAGエミュレータ	ソフトウェアライター(WATCHPOINT)	サポートサービス	アドオンソフトウェア、アダプタ
Windows PC	USB2.0/1.1接続	SCD001J EJS CATT	SCS4600 WP WRT for EJS RX600	SSS010 ソフィア・サポート・サービス	SCT001 Query-J

太枠□で囲まれた部分の製品は標準的なライターシステム構築時に必須となる製品です。JTAGエミュレータはソフトウェアライターライセンスご使用時、ハードウェアキーの役割を果たします。

※1 ホストPC環境、OS: Windows2000/XP/Vista/7、メモリ: Min 32MB以上・推奨64MB以上、HD容量: インストール時20MB必要。

(MKT-22SAG23)

価格についてはお問い合わせください

- * 各製品は、各社の商標または登録商標です。
- * 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

お問い合わせは最寄りの営業所へ

- 本社営業部 (044)989-7253
- 大阪営業所 (06)4805-8505(代)
- 名古屋営業所 (0586)28-7365(代)